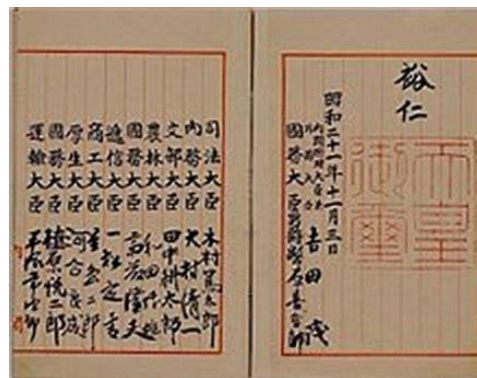


2018年7月度 なんでも話せる

憲法カフェ



国連人権理事会



日本国憲法

「世界人権宣言」と「日本国憲法」 9条改憲で平和基本的人権はどうなる

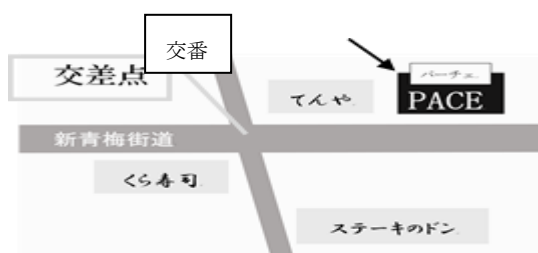
世界人権宣言（抄）

ここに、国際連合総会は、社会の各個人及び各機関が、この世界人権宣言を常に念頭に置きながら、加盟国自身の人民の間にも、また、加盟国の管轄下にある地域の人民の間にも、これらの権利と自由との尊重を指導及び教育によって促進すること並びにそれらの普遍的かつ効果的な承認と遵守とを国内的及び国際的な漸進的措置によって確保することに努力するように、すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の規準として、この世界人権宣言を公布する。

- 「世界人権宣言」はなぜ作られたか、どんなものか？
- 「日本国憲法」の考え方との共通する点は？
- 安倍9条改憲で基本的人権はどうなる？

7月28日（土）午後1時30分～ 会場：レストラン・パーチェ

会費：550円（飲み物・ケーキ代含）



会場：レストラン PACE
東大和市奈良橋 5-814-14 新青梅街道・奈良橋庚申坂交差点そば
042-843-6375
東大和9条の会：担当：安部
連絡先：湖畔 3-916-1 566-4521

2018年7月7日

憲法カフェ参加者の皆様

東大和9条の会事務局

2018年7月度憲法カフェのご案内

安倍首相が提起した憲法9条の改憲に危惧を抱く人が増えています。「安倍9条改憲NO!」の3000万署名もすでに1350万を超える人が署名し、東大和でも5000人を超える署名が寄せられています。

また、安倍首相が根拠としてきた北朝鮮情勢も、「対話による平和への努力」が国際舞台で始まり、改憲の根拠、少なくとも「なぜ急がなければならないのか」の根拠が希薄になりつつあります。

日々の世界の動きを見ていると、世界の人々の平和への思いと日本政府の感覚との間にずれがあるのではと感じさせられることが多くなってきています。そこで、憲法改定の主人公たるわたしたち日本国民が、世界の人々がなにを考え、どのような努力をしているのかを知ることが意味のあることではないかと考え今回のテーマとした次第です。

「世界人権宣言」およびその結果として結実した「国際人権規約」と「日本国憲法」の比較をしながら、世界はなにをめざしているのか「わが国の基本的人権の将来がどうなるのか」について考えてみようということで、今回7月度のテーマとしました。

毎日、暑い日が続きますが、土曜のひととき、飲み物とケーキを楽しみながら、自由に疑問を出しあい、思ったことを言いましょう。奮って参加くださいますようお願いいたします。